企業・団体の
地域貢献活動

有限会社柴田工務所×北上電工株式会社

展勝地3150（さいこー）プロジェクト

2022年4月4日(月)の夜、展勝地公園SL広場にて、有限会社柴田工務所と北上電工株式会社による地域貢献事業「展勝地3150（さいこー）プロジェクト」が開催されました。

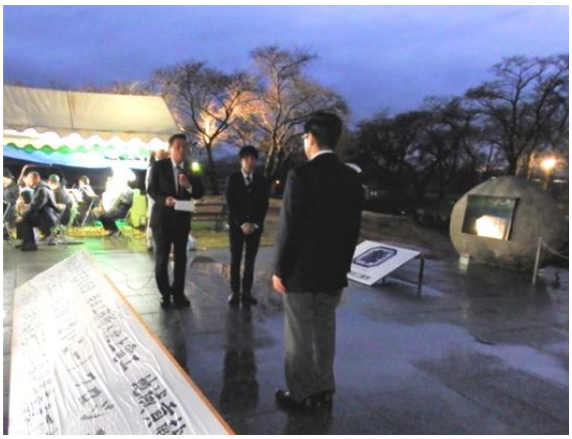
この事業は、展勝地の生みの親である沢藤幸治氏の銅像・石碑・顕彰碑をライトアップすることで、同氏のこれまでの功績にスポットを当て、これからの100年に向け、展勝地公園の新たなシンボルとして広く発信することを目的に実施されました。

両社が照明器具・銅像を囲むチェーンバリカー・工事費一式を北上市に寄贈し、当日は、ライトアップの点灯式が開催されました。

■活動の様子

はじめに、柴田工務所の柴田代表取締役は、「沢藤氏の銅像・石碑・顕彰碑をご覧いただき、展勝地をさらに発信していただきたい。今後100年も市民や訪れた人々にとって、憩いの場であることを願う」、北上電工の照井代表取締役は「101年目のスタートとしてライトアップすることで、市民の皆さんに沢藤さんの功績をもう一度認めていただきたい」と挨拶しました。

桜並木を背に、明るく灯される沢藤氏の銅像。展勝地さくらまつり期間中（4/9～30）などにライトアップされる予定です。



桜の維持管理等に役立てていただきたいと、両社から北上市長に寄付金100万円が手渡されました。

北上吹奏楽団が、北上市出身の作曲家、八木澤教司さんによる展勝地開園100周年記念曲「ゆめみぐさ、まもりて」などを記念演奏しました。優しい音色が展勝地に響き渡りました。

民俗村入口からSL広場へ銅像と石碑を移設したのを契機に、今回の事業に至りました。展勝地のさらなる発展を願って･･･♪